文芸きくち

ぶんげいきくち

万句の里俳句会　12月句会

行く末は風に任せてゐる落葉　光本とよいち
静かなる力を抱きて冬木の芽　小山　照子
七色の紅葉散り敷く神の庭　田中　美智
一隅を風の意の儘枯尾花　吉井　綾子
病むことの話ばかりの日向ぼこ　丸山美代子

せせらぎ俳句会　12月例会

自らを励ます老の夜長かな　村山　数恵
雪国の香り包みて歳暮着く　服部　静子
亡き師友返らぬ夢よ納め句座　寺本　和子
支へ合ふ絆深める年迎へ　藤本アツ子
白き息吐いて呼吸を整へん　渡辺　大寿

旭志文芸俳句会　12月詠草

大釜にぐつぐつ煮立つ茸汁　芹川　蓉子
振り袖を着て見す孫や文化祭　水谷　ミネ
柚餅子巻くこの香この味母の味　芹川のり子
北の地までと平和の鐘突く冬隣　中尾ヨシコ
菊花展今年もパワー貰ひたり　東　芳子

肥後狂句桜会　12月例会

利口もん　シャッター降ろすこつも
無ァ　辻　弘喜
ずるさ　何故か今日だけ三歳児　藤野　清子
おばさん曰く　女の華は閉経後　光堀　善教
ずるさ　味方に付ける袖の下　上村　○子
円高で　旅行業者は大儲け　小川　繁美

肥後狂句水笑会　12月例会

弱腰が　ちったぁリードしきらんと　宮上　美由
カレンダー　トイレに迄も張ってある　中島　五女
カレンダー　赤丸印何だろか　吉岡　三水
この一年　日本の心試された　柏原　乗仏
つっぽげて　梅はつけたが汁は無ァ　御手洗三代

七城短歌会　12月詠草

師走まで梢に残れる柿いくつ鳥一羽
に諸鳥寄りつけず　木下　陽子
冬立ちて影の伸びくる程の冷え忍び
寄る納屋に葱毟るなり　佐々　重弘
病院の木戸に咲く初む白山茶花師走
とつぶやき足とどまれり　村上　幾雄
「ああ涼しい」の声ふと放ち浮かびゐ
し歌の名句をさらわれいたり　岩崎　照代
弾けいる栗畑車窓に見つつ過ぐやが
て着くダム初対面のわれ　斉藤　芳子

高齢者大学　12月詠草

師走風吹けどすんすん大根の伸びて
庭隅緑の覆ふ　山城　雅子
村祭に色添ふ銀杏の戸惑や異常気象
に色づく遅し　山下　菊代
失敗も吾への戒めこれからの糧と思
ひつつ空を見上ぐる　今坂　文子
弟の望郷の念しのびつつ千葉なる墓
地に樫の実拾ふ　川口　敦子
雄叫びをあげて戦ふ若人らの力漲る
ワールドカップ　宮本　幸子

菊池短歌会　1月詠草

ありがとう言へざる男の喉仏太く動
きて震へてゐたり　北島　たき
はからずも院に迎へし冬至なり南瓜
のゆず煮香しみじみ食うぶ　黒田　衣子
鼻つまみの暴走族なりし君は今清掃
員なりここにいたのか　古賀　勝士
祝ぎ返すことばとてなく温もらぬ部
屋に独りとなりて屠蘇汲む　竹野　美智代
冬麗の峡は穏しも薄雲浮かぶ夜明尚
あり米寿の我よ　中川　愛子

図書だより

としょだより

問い合わせ先

泗水図書館	☎0968（38）6866
中央公民館図書室	☎0968（25）1672
七城公民館図書室	☎0968（25）1580
旭志公民館図書室	☎0968（37）3111 内線303

閉館日・閉室日

泗水図書館	月曜日・月末・祝日
中央公民館図書室	火曜日・第1日曜日・祝日
七城公民館図書室	日曜日・祝日
旭志公民館図書室	日曜日・祝日

映像化された本のコーナーを紹介します。映画やドラマの原作本を展示しています。
小さなスペースですがとても利用が多いです。（泗水図書館）

菊池市図書館ホームページ　http://www.kikuchi-lib.jp/

新着・お薦め図書

泗水図書館

星月夜	伊集院　静　著
地下の鳩	西　加奈子　著
名のないシシャ	山田悠介　著
震災後	福井晴敏　著
冬姫	葉室　麟　著
河北新報のいちばん長い日	河北新報社　著
耳トレ！	中川雅文　著
十四歳からの精神医学	宮田雄吾　著
あさになったのでまどをあけますよ	荒井良二　著

中央公民館図書室

がんばらなくていい生き方	香山リカ　著
眠活	友野なお　著
寿フォーエバー	山本幸久　著
はじめてのおさいほう　1～2	寺西恵里子　作
ねずみのすもう	いもとようこ　文・絵

七城公民館図書室

防波堤	今野　敏　著
でんせつのきょだいあんまんをはこべ	サトシン　作

旭志公民館図書室

僕のお父さんは東電の社員です	森　達也　著
マルガリータとかいぞく船	工藤ノリコ　作

ブンダバーのネコの手かします

くぼしまりお　作

私のおすすめの本は、「ブンダバーシリーズ」の「ネコの手かします」です。

ブンダバー、それは、日本語はもちろん、3カ国語を話せるというすてきなねこです。おじいさんリンさん夫婦とスーパータンスのタンちゃんと住んでいるブンダバーは、古道具屋を営んでいました。

ところが、大雨で家は、つぶれました。貯えもない一家が、しょんぼりしているところへ、1人の男の子により希望をもらい、新築することになったものの、それまでは、みんなそれぞれ仕事をはじめ、テント暮らしをしなくてはならなくなりました。

タンちゃんも、お仕事をはじめたのですが、ブンダバーには、仕事がみつかりません。あせっているブンダバーにみんなは、家事をする人もいないといけないから、とブンダバーに言いますが、ブンダバーは納得がいきません。でも…。

それから、いろんな人からの支えもあります。ブンダバーは、他にもたくさんおもしろいおはなしがあるので、みなさん読んでみてください。

小林瑞穂さん
（水源小6年）

耳より情報

平成23年度おはなし講座

第2回「新聞のおもしろい読み方」
～新聞記事から見る取材の現場～
講師　熊本日日新聞論説委員　荒木正博さん
と　き　2月4日（土）　午前10時30分～正午
ところ　泗水図書館

第3回「マンガで文学を語ろう」
講師　鶴本市朗さん（熊本近代文学館）
と　き　3月3日（土）　午前10時30分～正午
ところ　泗水図書館

参加希望の人は泗水図書館までお申し込みください。

リサイクル本を配布します

2月11日（土）に開催される生涯学習フェスティバルのときに図書館（室）で使用できなくなった図書や雑誌のバックナンバーをリサイクル本として無料で配付します。本を入れる袋などはお持ちください。

なお、当日は中央公民館駐車場の混雑が予想されます。ご迷惑をおかけしますが、予めご了承ください。

と　き　2月11日（土）午前10時～　※なくなり次第終了
ところ　菊池市文化会館小ホール入口